

平成 31 年 3 月 25 日

(件名)

平成 30 年度津波避難訓練の実施結果

(危機管理部危機対策課)

1 趣旨

本県では、これまで地域防災訓練など突発的な地震発生を想定し、総合防災訓練をはじめとする実践的な訓練を通じて、避難場所、避難経路などを点検、検証してきた。

例年、3月11日を含む10日間を「津波対策推進旬間」とし、津波に対する正しい知識の普及等を図ることとしており、避難場所・避難路の点検を通じて津波避難における課題を再確認するとともに、解決を図る契機としている。

平成30年度は、3月10日を統一実施日として、沿岸地域において津波避難訓練を実施し、津波避難の習熟を図った。

2 日時及び想定

(1) 平成31年3月10日(日)(統一実施日)10時00分～12時00分

(2) 訓練想定

駿河トラフから南海トラフを震源域とする大規模地震が発生し、県内各地で震度7～6弱を観測。建物倒壊や地盤の液状化、火災等のほか、間もなく大津波が襲来し、著しい被害を受ける。ただし、地域によって相模トラフを震源域とする地震・津波や、過去最大の被害をもたらしたと記録・伝承されている地震・津波の方が、被害が大きい場合など、より被害の大きい地震・津波を想定する。

3 対象地域

沿岸21市町の津波の要避難地区及びその隣接地域

4 実施機関

静岡県、沿岸市町、消防本部(消防署)、警察署、自主防災組織、消防団等

5 重点項目

(1) 「地震だ、津波だ、すぐ避難！」の徹底・実践

地震が起きたらすぐ避難することを徹底し、住民誰もが率先避難者となる自覚を持って避難することにより、地震発生を合図にした即時避難を実践する。

(2) 緊急避難場所・避難路の確認

住民は、家族が離ればなれになっていることが多い平日に被災した状況等も想定し、自宅のみならず自宅以外の場所(勤務先・学校など)からでも円滑に避難できるよう、緊急避難場所等及び避難路をハザードマップで確認する。

(3) 津波避難標識の確認

市町は、津波避難標識が分かりやすい表示であるかどうかを、設置場所も含めて確認する。住民は、どこにいても適切な避難行動がとれるよう、津波避難標識について理解する。

(4) 避難行動要支援者への支援体制の検証

市町や自主防災組織は、高齢者や障害のある方に対して適切な避難支援を行うなど、避難行動要支援者への支援体制の検証を行う。

6 訓練項目

- (1) 避難の実践
- (2) 避難誘導
- (3) 安否確認
- (4) 情報伝達
- (5) 水門等の閉鎖訓練
- (6) 津波避難の課題整理

7 緊急速報メールの訓練配信

県内の10市町が、緊急速報メールを訓練配信

8 県職員の訓練参加

県の防災対策を推進するとともに、県職員の視点で地域の防災体制を再確認するため、地域住民の一員として、積極的に訓練に参加するよう呼びかけ

9 実施結果

本訓練では新たに整備した避難路や命山を活用した避難訓練が、統一実施日となる3月10日(日)に県内沿岸21市町のうち17市町で実施された。各市町から報告された参加人員は下表のとおり。

	市町数	参加人数	昨年度実績(H30.3.11実施)	
			市町数	参加人数
統一実施日(H31.3.10)	17市町	93,931人	19市町	103,085人
その他の日	6市町※1	24,410人	5市町※2	11,940人
計	21市町	118,341人	21市町	115,025人

※1 焼津市、磐田市の2市は統一実施日にも実施している。

※2 焼津市、浜松市、磐田市の3市は統一実施日にも実施している。



<参考（過去実績）>

年度		市町数	参加人数
29	統一実施日（30.3.11）	19市町	103,085人
	その他の日	5市町	11,940人
	計	※21市町	115,025人
28	統一実施日（29.3.12）	18市町	91,457人
	その他の日	5市町	30,102人
	計	※21市町	121,559人
27	統一実施日（28.3.6）	16市町	81,273人
	その他の日	9市町	45,136人
	計	※21市町	126,409人
26	統一実施日（27.3.8）	18市町	103,962人
	その他の日	6市町	22,230人
	計	※21市町	126,092人
25	統一実施日（26.3.9）	18市町	103,494人
	その他の日	5市町	27,418人
	計	※21市町	130,912人
24	統一実施日（25.3.10）	17市町	105,883人
	その他の日	4市町	28,708人
	計	21市町	134,591人
23	統一実施日（24.3.11）	19市町	65,868人
	その他の日	1市町	9,288人
	計	20市町	75,156人
23	23.5.21に緊急津波避難訓練実施（計84,464人参加）		
22	統一実施日（22.7.3）	16市町	7,286人
	その他の日	7市町	6,863人
	計	※21市町	14,149人

※28、27、26、25、22年度は地区を分けて複数回実施の市町があるため、市町数の合計と合わない。

10 市町別訓練参加者数

市町	平成30年度 参加者数	平成29年度 参加者数	平成30年度と 平成29年度の差
下田市	3,794	3,888	△ 94
東伊豆町	732	686	46
河津町	714	759	△ 45
南伊豆町	1,030	856	174
松崎町	1,272	1,275	△ 3
西伊豆町	2,296	2,396	△ 100
沼津市	6,885	5,970	915
熱海市	1,040	1,190	△ 150
伊東市	1,524	1,546	△ 22
富士市	1,699	2,713	△ 1,014
伊豆市	415	475	△ 60
静岡市	13,683	13,364	319
焼津市	41,476	37,757	3,719
牧之原市	6,744	7,535	△ 791
吉田町	4,001	3,576	425
浜松市	6,305	6,101	204
磐田市	3,770	3,718	52
掛川市	3,228	3,275	△ 47
袋井市	907	1,078	△ 171
湖西市	14,181	14,330	△ 149
御前崎市	2,645	2,537	108
合計	118,341	115,025	3,316